

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医学研究科

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

[医科学専攻(修士課程)]

入学者受入れ方針

本専攻は、医学分野以外の教育を受けた学生・社会人・外国人などに対して、基礎的な医学・生命科学・医療学・病院管理学・医学教育学・スポーツロジックなどを体系的に修得できるようにします。医学・医療の基本的な知識と研究能力を礎として、創造的で幅広い視野を持ち、生涯にわたって医科学と向き合う姿勢を持ち続け、「仁」の心を兼ね備えた“志高き医学・医療の研究者・高度専門職業人”を育成するため、次のような志ある人物を求めます。

求める学生像

1. 医学・医療の各分野において真摯に研究に取り組み、自らの持つ感性と倫理観を絶えず磨いていく意欲の高い人
2. 知的好奇心に富み、論理的な分析力、粘り強い行動力や協調性を有し、医学・医療の各分野で活躍できる人
3. 医科学分野において研究成果の応用を通じて地域・社会に貢献しようとする志のある人
4. 入学後の研究ビジョンがあり、継続的に自己研鑽に励み、外国語を含むコミュニケーション能力を身に付け、新たなことに挑戦しようとする強い意志と意欲を持つ人

[医学専攻(博士課程)]

入学者受入れ方針

本専攻は、医学を人間に関する総合科学と位置づけ、不断前進する医学的知識・技術を理解、修得、実践し、更にはこれを自ら更新する能力を修学する教育・研究の場です。そして、常に相手の立場にたって物事を考え、人間として、あるいは医学者として他を思いやり、慈しむ心、これ即ち学是、「仁」の心を兼ね備えた医学・医療の指導者・実践者を国際的レベルで育成する教育研究の拠点でもあります。このような基本理念に立脚して、生涯にわたって医学と向き合う姿勢をもった基礎医学者と臨床医学者、あるいはその両者を兼ね備えた Physician-Scientist、究極的には心身共に病める人々を救済する“志高き医師・医学者”を育成するため、次のような人物を求めます。

求める学生像

1. 不断前進する医学を、生涯にわたってキャッチ・アップし、アクティブに学習し、正すべきは正し、新しい知識・技術を理解、修得、実践する能力の涵養を志す人
2. 自立した研究者として先進的な医学を追及し、高度な知性と技能、外国語を含むコミュニケーション能力を磨き続け、学術の進展に貢献するとともに世界に飛躍しようとする熱意のある人

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医学研究科

3. 人間に関する総合科学である医学と常に向き合う姿勢と研究的な視点を備え、社会に貢献しようとする志のある人
4. 入学後も継続的に自己研鑽に励み、若い情熱とエネルギーも持って新たなことに挑戦しようとする強い意志と意欲がある人

[医科学専攻（修士課程）学位プログラム版の各ポリシー]

<https://med.juntendo.ac.jp/graduate/policy.html>

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

スポーツ健康科学研究科

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

スポーツ健康科学研究科博士前期課程及び博士後期課程では、人材養成の目的を達するためにそれぞれの教育目標の下、次のような志のある人物を求めます。

[スポーツ健康科学専攻(博士前期課程)]

1. スポーツの科学的基礎を追究する人

国際レベルの競技から一般の人々が気軽に参加できる楽しいスポーツや健康のためのスポーツまで、あらゆるスポーツを対象に、従来の体育学研究成果と方法論を生かしつつ、医学研究科との連携を図りながら、その特性や指導の基礎となる科学的原理の追究に意欲的に取り組む人です。

2. スポーツの社会科学的価値を探求する人

スポーツビジネスやスポーツマスコミなど、スポーツと社会に大きな影響力を持つ社会事象を対象に、社会学及び経営学を基礎に、コミュニケーション論、組織開発論などの研究成果やその社会科学研究方法の一つである社会調査法を活用して、スポーツの社会科学的価値の本質理解と文化的・経済的効用の探求に意欲的に取り組む人です。

3. ヘルスプロモーションの科学的体系の構築に貢献できる人

健康な人、障害のある人など、様々な健康水準にあるあらゆる年齢層の人々の主体的な健康の保持増進に関わる生活現象を対象に、生涯を通しての健康的なライフスタイルの形成と快適環境の形成とを意図するヘルスプロモーションの推進と体系的な方法論の確立に意欲的に取り組む人です。

[スポーツ健康科学専攻(博士後期課程)]

1. 本研究科の学問的支柱であるスポーツ科学、スポーツ社会科学、健康科学の3つの学問領域の研究を先鋭化させ、深化させる研究活動に意欲的な人を求めます。

博士後期課程では専門性の強化は最優先の課題ですが、単なる専門分化にとどまることなく、下記の研究による成果を総合することにより、スポーツ健康科学の確立に意欲的に取り組む人です。

- (1) スポーツに関わる法則定立的研究の深化
- (2) スポーツの持つ社会的影響力研究の開拓
- (3) 包括的健康づくり研究の発展

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

スポーツ健康科学研究科

2. 「人々の健康で、豊かな、活力ある文化的な生活の実現」に寄与できる人を求めます。

人々の健康で文化的な生活の形成に向けて、スポーツ科学や健康科学の先端的知識や社会的科学的なマネジメント能力に関わる超高度な知識と技能習得、あるいは人々が豊かなスポーツライフや包括的な健康づくりのプログラムの実践的な展開に不可欠な知識や技術の修得に関心を持ち、より高度な教育プログラムの開発研究に意欲的に取り組む人です。

（障害等のある方の受け入れ）

スポーツ健康科学研究科では、障害等のある入学志願者について、可能な限り受け入れるという方針です。

障害等のある入学志願者で、受験や修学で特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち相談に応じます。

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療看護学研究科

○アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

[看護学専攻(博士前期課程)]

入学者受入れ方針

本専攻は、看護学を実践的・創造的に発展させる能力を身に付け、あらゆる健康レベルにある人々の健康支援に貢献できる人材育成を目的としています。さらに、人間の存在と生命の尊厳について深く理解し、保健・医療・福祉環境の変化に対応できる高度な実践能力及び看護学分野における教育研究能力を有する人材の育成を目指しています。

求める学生像

1. 豊かな人間性を兼ね備え大学院で学修・研究する明確な意志と、そのために必要な学力を持つ人
2. 保健・医療・福祉の臨床・教育分野で活躍しており、看護専門職として向上心のある人
3. 看護学あるいは看護実践に高い関心を持ち、入学後の学修活動に積極的に取り組もうとする意欲を持つ人
4. 高度看護実践者、看護学教育者・看護学研究者として社会に貢献しようとする意欲のある人

[看護学専攻(博士後期課程)]

入学者受入れ方針

本専攻は、看護学を実践的・創造的に発展させる能力を身に付け、あらゆる健康レベルにある人々の健康支援に貢献できる人材育成を目的としている。さらに、豊かな学識を有し、自立して看護学分野における学術研究を推進でき、より良い医療環境の提供と健康の維持向上に貢献し、国際的に活躍できる能力を有する人材の育成を目指しています。

求める学生像

1. 豊かな人間性を兼ね備え探求心旺盛で、看護学の視点から自立して研究に取り組む姿勢がある人
2. 看護学分野について高い知的関心を持ち、世界レベルの研究に目を向け、研究をやり遂げようとする意欲がある人
3. 修得した高度な教育研究能力を活用し、高度看護実践者、看護学教育者、看護学研究者として看護学の発展及び看護ケアの質の向上に貢献しようとする意欲を持つ人

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

保健医療学研究科

◎アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

[理学療法学専攻（修士課程）]

入学者受入れ方針

理学療法学専攻（修士課程）は、理学療法学の教育を受けた学生や社会人などに対して、高い専門性と発展的な理学療法学の知識を教授し、社会に貢献できる人材を育成することを目的としています。生涯にわたって理学療法学と向き合う姿勢を持ち続け、「仁」の心を兼ね備えた教育・研究者、高度専門職業人を育成するため、次のような志のある人物を求めます。

求める学生像

1. 豊かな人間性を持ち、理学療学分野の発展のため、大学院で学修・研究する明確な意思と、そのために必要な学力を持つ人
2. 保健・医療・福祉の臨床・教育現場で活動しており、理学療法士の資格を持つ者として向上心のある人
3. 理学療法学に高い関心を持ち、入学後の学修・研究活動に積極的に取り組む意欲のある人
4. 理学療法学における研究・教育活動を通じて社会に貢献する強い意志のある人

[診療放射線学専攻（修士課程）]

入学者受入れ方針

診療放射線学専攻（修士課程）は、診療放射線学の教育を受けた学生や社会人などに対して、高い専門性と発展的な診療放射線学の知識を教授し、国際的・社会的に貢献できる人材を育成することを目的としています。生涯にわたって診療放射線学と向き合う姿勢を持ち続け、「仁」の心を兼ね備えた研究者・高度専門職業人を育成するため、次のような志のある人物を求めます。

求める学生像

1. 豊かな人間性を持ち、診療放射線学分野の発展のため、大学院で学修・研究する明確な意思と、そのために必要な学力を持つ人
2. 保健・医療・福祉の臨床・教育現場で活動しており、診療放射線技師の資格を持つ者として向上心のある人
3. 診療放射線学に高い関心を持ち、入学後の学修・研究活動に積極的に取り組む意欲のある人
4. 診療放射線学における研究・教育活動を通じて社会に貢献する強い意志のある人

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

国際教養学研究科

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

本研究科では、学是である「仁」の精神に基づき、国内外を問わず多様な場で社会貢献できる高度な実践能力を持ち、国際教養学のあり方を探求することのできる人材の養成を目的とします。

本研究科の修士課程では、上記の教育目標とディプロマ・ポリシーに掲げた人材養成上の目的、それらを達成するためのカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

[国際教養学専攻（修士課程）]

1. 知識・技能

入学後の修学に必要な知識・技能として、学部教育において、一般教養のみならず、専攻分野の学問的基礎を十分に身に付け、大学院で求められる英語力を持つ者のうち、より高度な教養を身に付けようとする意欲を持った者。

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

グローバルな視点を持ち、常識にとらわれない思考、限られた選択肢から適切な基準により順位づけを行う判断力、自己の考えを専門家及び非専門家に対して、やさしい言葉で伝えることができる者。

3. 主体的な態度

貧困や紛争、感染症や環境破壊などのグローバルな諸問題に関心を持ち、それらを解決するため、現状を把握・分析し、自ら課題を明らかにしようとの意欲を持った者。

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

医療科学研究科

●アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

本研究科は、学是「仁」と理念「不断前進」に基づき、高度な専門知識と実践能力を備えた医療専門職者、教育者、研究者を育成することを目的としています。以下に示す知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた学生を求めます。

[臨床検査学専攻(修士課程)]

求める学生像

1. 明確な学修・研究の意思
臨床検査学分野の発展のため、大学院で学修・研究する明確な意思を持ち、そのために必要な学力を備えている人。
2. 専門性向上への意欲
保健・医療・福祉の臨床・教育現場での実務経験や他分野からの視点を生かし、臨床検査学分野での専門性の向上を目指す人。
3. 積極的な学修・研究意欲
臨床検査学に高い関心を持ち、学修・研究活動に積極的に取り組む意欲のある人。
4. 社会貢献の意志
臨床検査学における研究・教育活動を通じて社会に貢献する強い意志を持つ人。

入学に際し求められる学力の水準

1. 専門知識の基礎
臨床検査学に関する基礎的な知識を有し、科学的根拠に基づいた思考ができる。
2. 研究能力の基礎
科学的な方法論を理解し、研究課題を設定し、検証するための基礎的な能力を有する。
3. 英語力
基礎的な英語読解力を有し、国際的な文献を理解する能力を有している。

[臨床工学専攻(修士課程)]

求める学生像

1. 明確な学修・研究の意思
臨床工学分野の発展のため、大学院で学修・研究する明確な意思を持ち、そのために必要な学力を備えている人。
2. 専門性向上への意欲
保健・医療・福祉の臨床・教育現場での実務経験や他分野からの視点を生かし、臨床工学分野での専門性の向上を目指す人。
3. 積極的な学修・研究意欲
臨床工学に高い関心を持ち、学修・研究活動に積極的に取り組む意欲のある人。

大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

4. 社会貢献の意志

臨床工学における研究・教育活動を通じて社会に貢献する強い意志を持つ人。

入学に際し求められる学力の水準

1. 専門知識の基礎

臨床工学に関する基礎的な知識を有し、科学的根拠に基づいた思考ができる。

2. 研究能力の基礎

科学的な方法論を理解し、研究課題を設定し、検証するための基礎的な能力を有する。

3. 英語力

基礎的な英語読解力を有し、国際的な文献を理解する能力を有している。

入学者選抜の基本方針

- ・筆記試験（英語読解を含む）、面接及び提出書類（志望理由書等）を通じて、上記の学力水準と求める学生像に基づく資質を評価します。
- ・多様な背景を持つ学生を受け入れるため、個別の学力検査に加え、面接試験を重視し、受験者の意欲や適性を評価します。